

ひとが元気 まちが元気 健康一番・安芸

健康文化都市 安芸市

資料 1

高知県安芸市における  
ひきこもり支援について  
～誰もがしあわせになる「農福連携」～

ひとが好き  
まちが好き



令和3年8月30日

ひきこもり支援に関する関係府省横断会議



## 地域の概況

高知県東部に位置し南は太平洋に面した市街地を北は徳島県境まで急峻な中山間地域を有している。面積の88%を広大な森林に恵まれ、平野部では主要産業の農業が**冬春ナス、柚子**の生産を誇り施設園芸を中心とした農村風景が広がっている。**阪神タイガースのキャンプ地**としても賑わい、幕末屈指の経済人・**岩崎弥太郎**、作曲家・**弘田龍太郎**の出身地でもある。



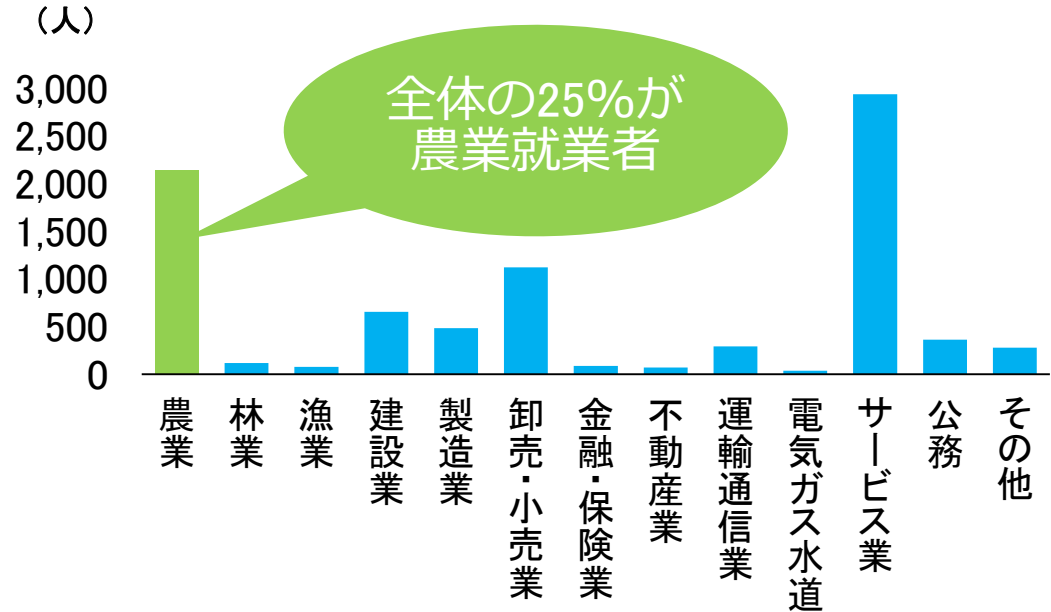
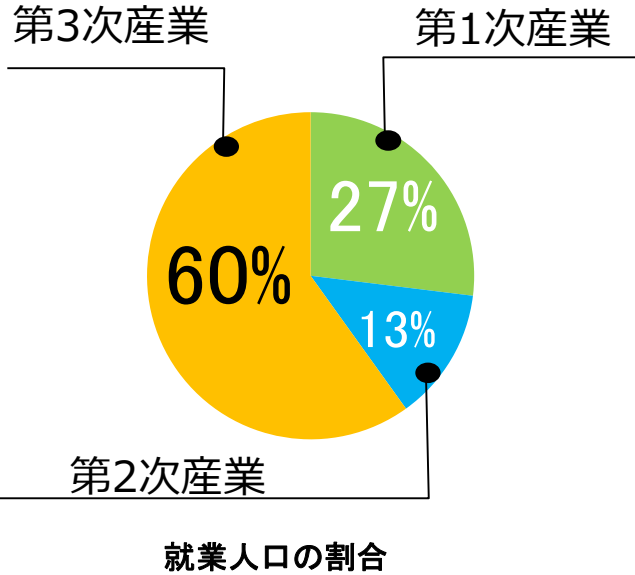
# 安芸市の農業



## 安芸市の産業

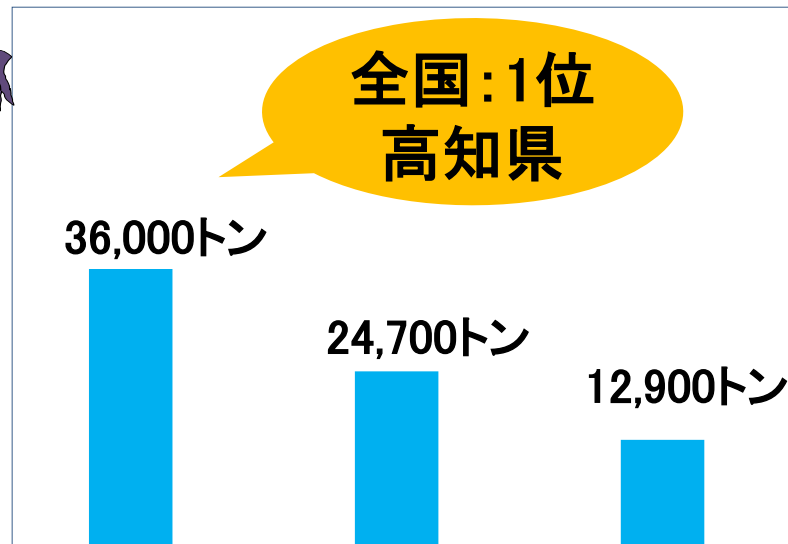
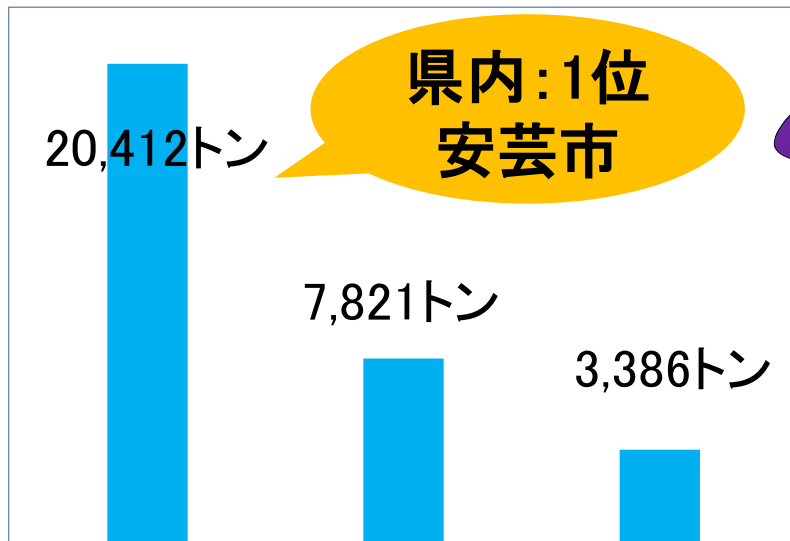


## 業種別割合



※平成27年国勢調査より

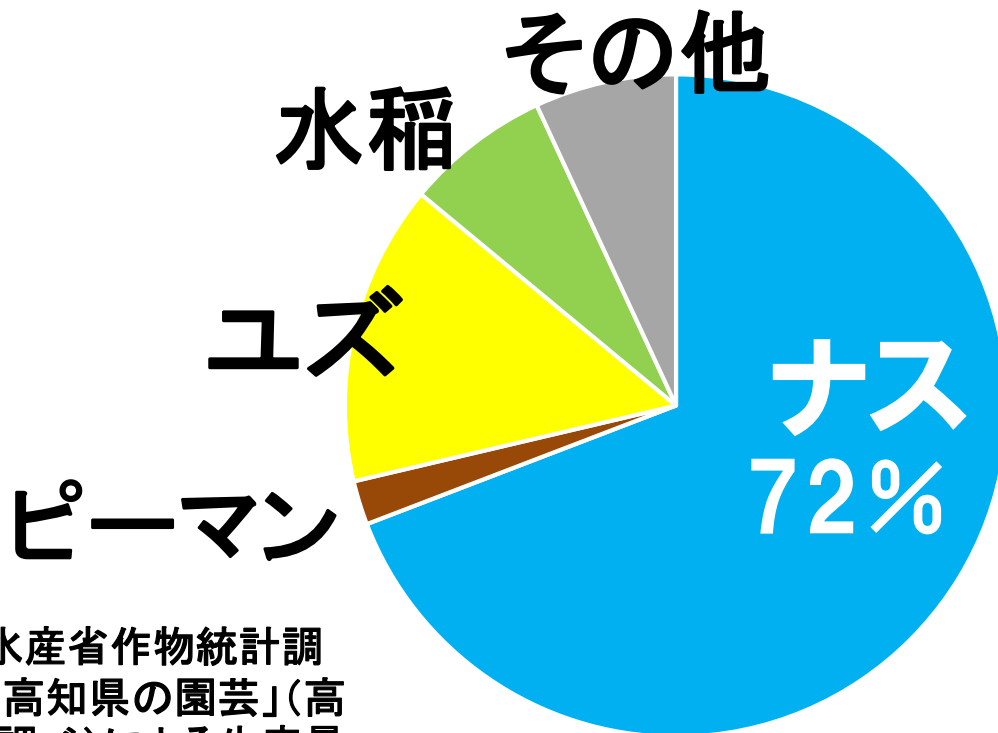
# 冬春ナスの収穫量(令和2年産)



※高知県上位3市町村のみ掲載  
(高知県農業振興部調べ)

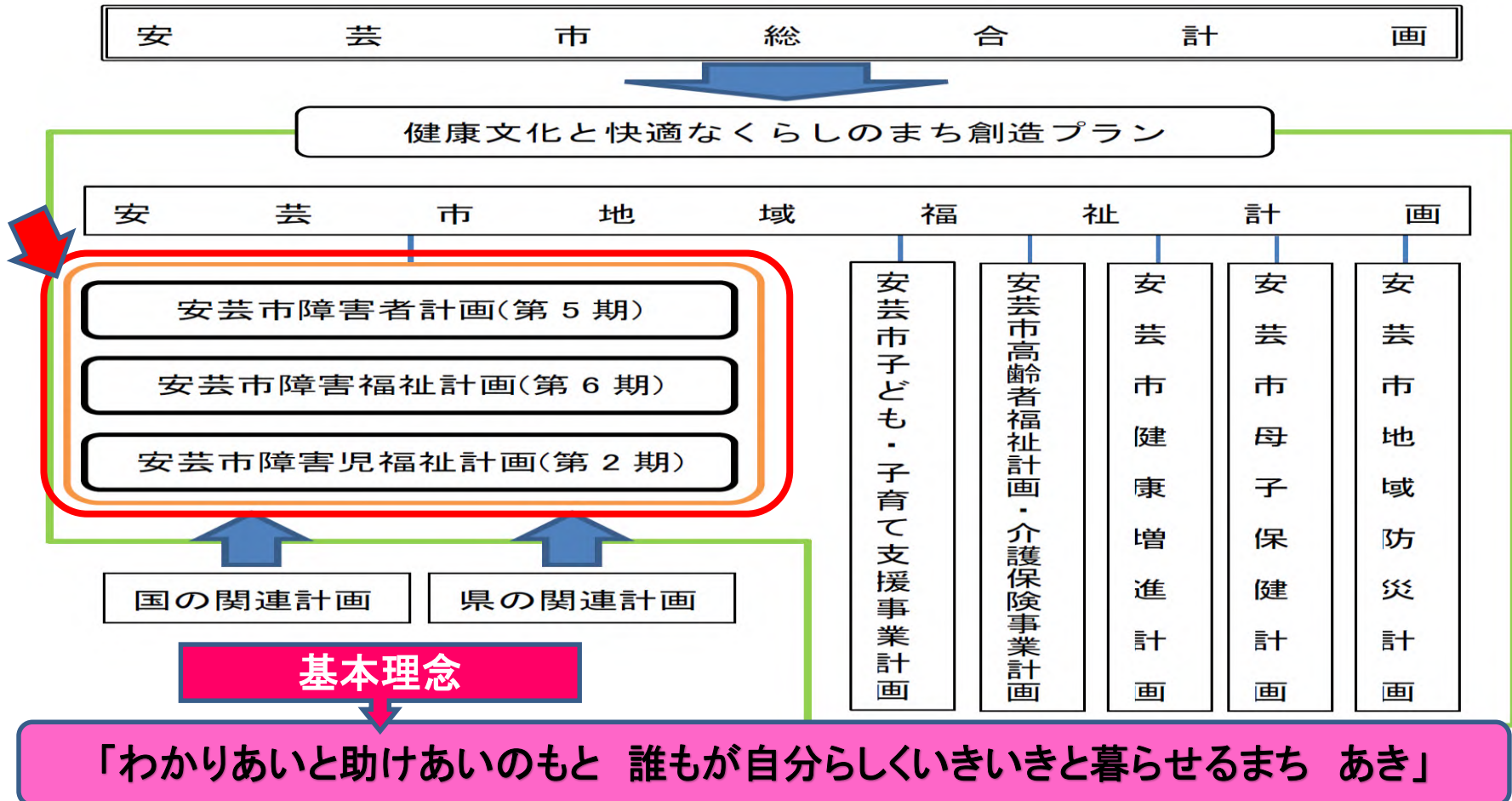
※全国上位3県のみ掲載  
(農林水産省統計情報より)

# 主な作物収穫量の割合（令和2年産）

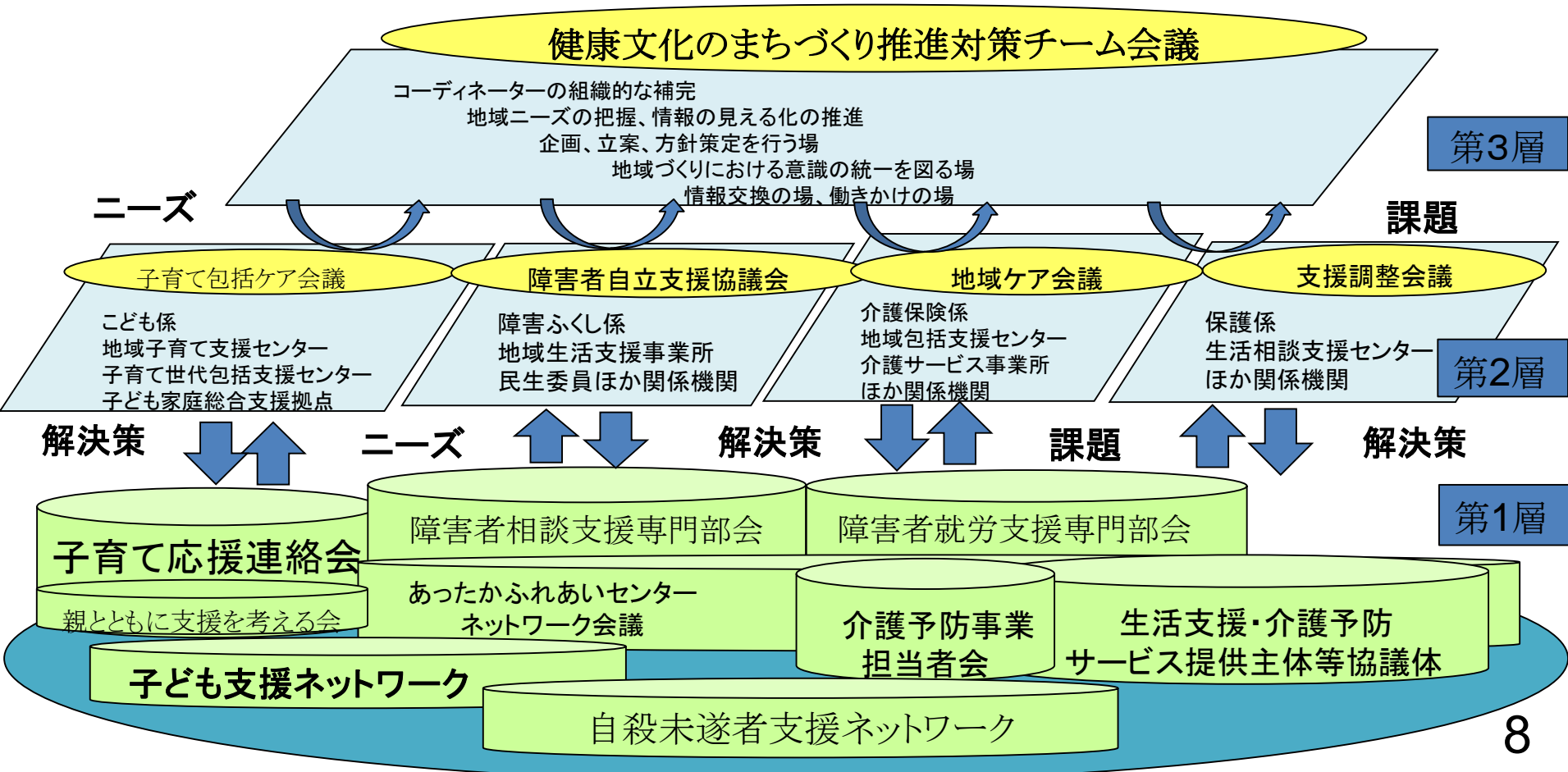


※水稲は、農林水産省作物統計調査、他の作物は「高知県の園芸」（高知県農業振興部調べ）による生産量

# 第4次安芸市障がい者やさしさプラン



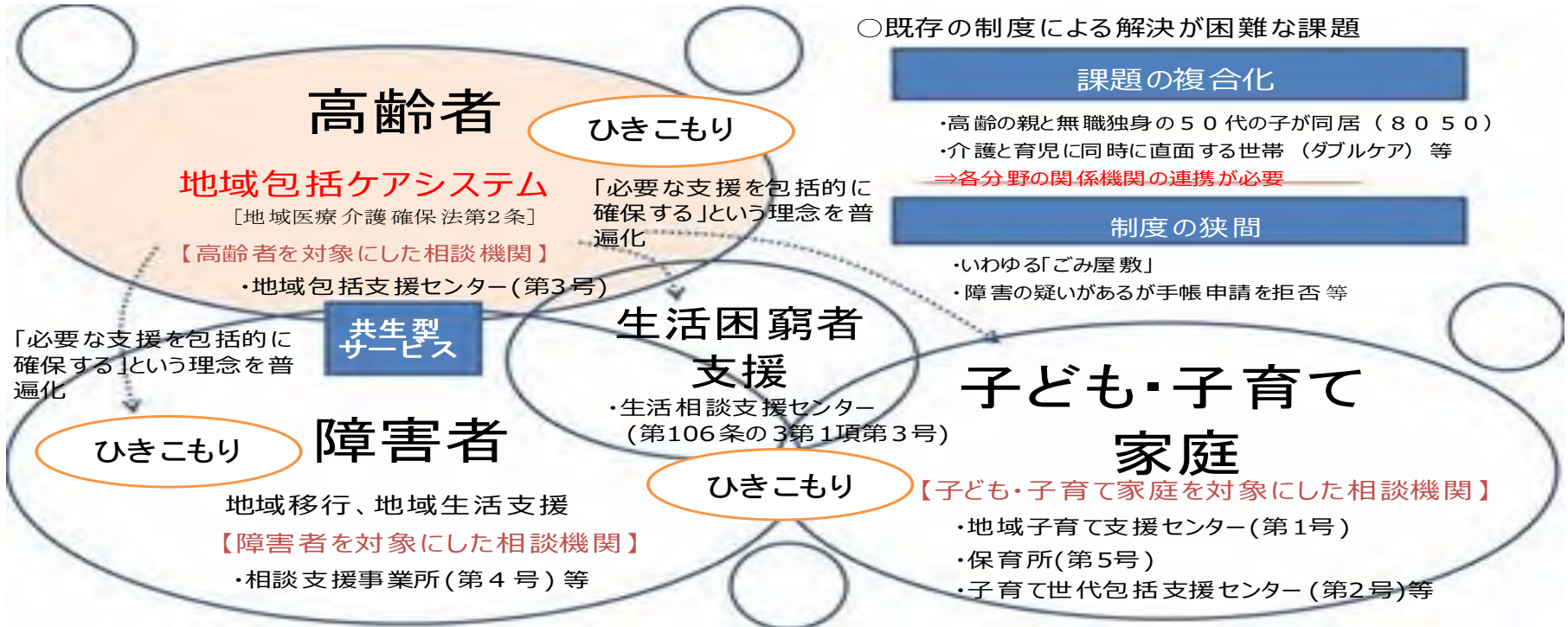
# 安芸市における包括的な支援体制





# 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制

(H29.5発布 改正社会福祉法第106条の2第1項関係他)



## 土台としての地域力の強化

「他人事」ではなく「我が事」と考える地域づくり

# 安芸市のひきこもり支援の方針

- まずは包括的な支援体制のもと、年齢や障害の有無などにかかわらず、最初に把握した機関が関係機関へつなぎ合わせを行い、重層的に関わり支援していく。
- 一つの部署で抱え込まず、随時支援に行きづまらないよう、関係機関と相談し合い、毎月の各専門部会のケース検討にかけ、支援の方向性を確認し合う。
- 適宜、農福等の就労先や福祉サービス、また医療機関（主治医）とも連携協力しながら、支援体制を継続する。
- かかわる機関を必要に応じて増やし、多分野が連携して本人に合った支援の方向性を探っていく。
- 健康文化のまちづくりチーム会へ報告し、庁内横断的に課題解決、施策化できるよう支援体制を強化していく。

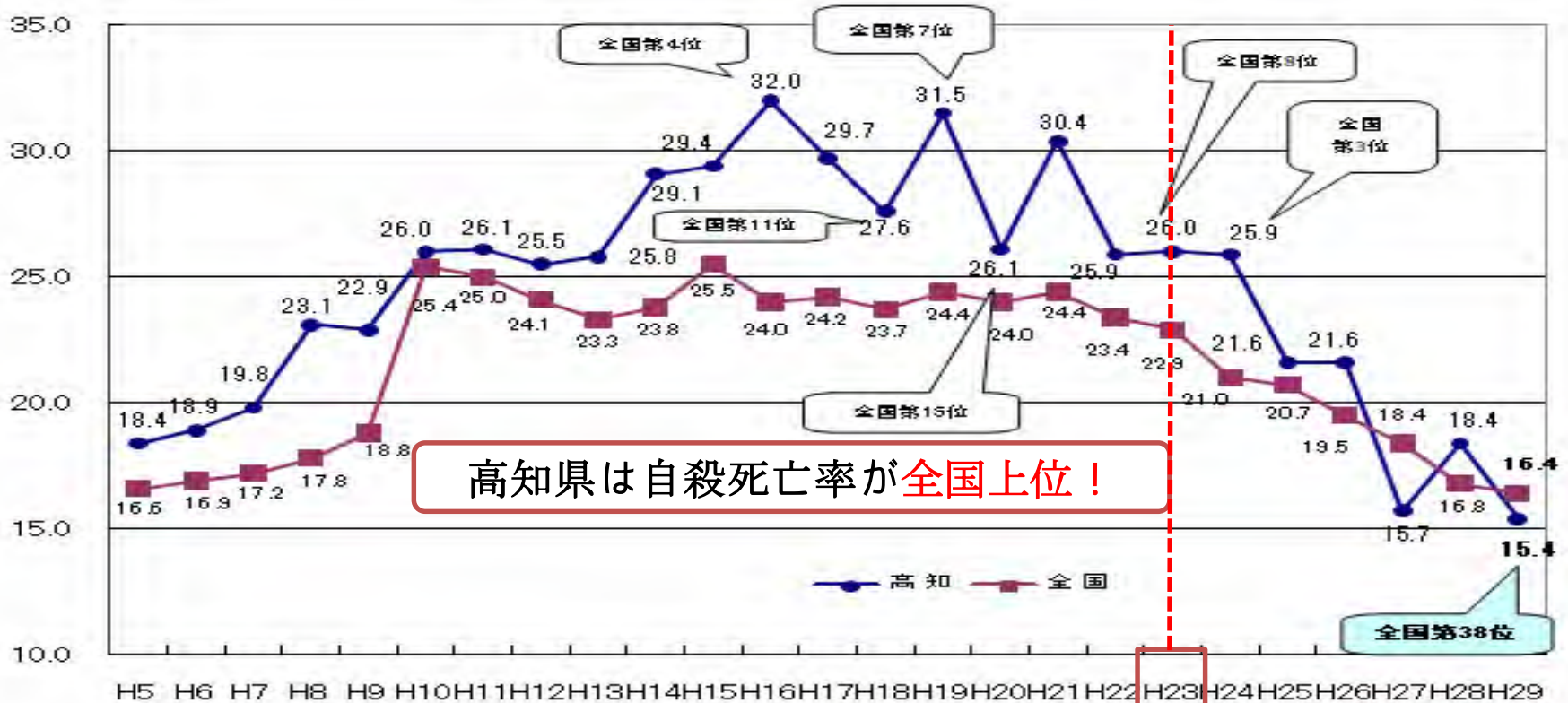
# ～誰もがしあわせになる「農福連携」～ 安芸地域の農福連携の歩み



# 農福連携の始まりは自殺予防の取組から始まった！



自殺死亡率の推移（人口10万人あたり）課題は自殺者を減らすこと！



高知県は自殺死亡率が**全国上位**！

H23年 安芸地域の自殺率は県内で最も高い！

## 福祉保健所別の自殺死亡率の推移

		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均	
安芸福祉保健所	自殺者数	男	18	13	9	5	4	6	4	8.4
		女	4	2	4	4	0	0	2	2.3
		小計	22	15	13	9	4	6	6	10.7
	自殺死亡率		42.25	29.39	26	18.3	8.3	12.84	13.12	21.5
	(うち男性)		73.8	54.33	38.2	21.7	17.7	27.17	18.5	35.9
中央東福祉保健所	自殺死亡率		30.88	26.26	23.2	21.7	14.3	23.83	22.31	23.2
	(うち男性)		47.66	41.32	34.7	36.7	21.1	33.92	30.59	35.1
中央西福祉保健所	自殺死亡率		19.03	33.79	20.9	22.4	8.9	11.7	15.85	18.9
	(うち男性)		27.71	63.92	33.7	29	13.4	16.44	27.85	30.3
須崎福祉保健所	自殺死亡率		19.03	33.79	20.9	22.4	8.9	11.7	15.85	18.9
	(うち男性)		27.71	63.92	33.7	29	13.4	16.44	27.85	30.3
幡多福祉保健所	自殺死亡率		39.07	24.2	22.3	34	28.9	27.23	14.44	27.2
	(うち男性)		62.64	37.55	33.3	50.7	39.3	25.21	20.47	38.5
合計	自殺死亡率		26	25.9	21.6	21.6	15.7	18.4	15.4	20.7
	(うち男性)		40.8	43.3	32.4	31.6	25	25.2	21.95	31.5

※自殺死亡率は、国勢調査人口(日本人)と毎月の住民基本台帳集計値を基に、毎年10月1日時点で県健康政策部が計算した人口推計値により算定。

安芸福祉保健所管内は、県内で最も高い自殺死亡率！



農福連携は自殺予防の取組の副産物である！

連携命

自殺未遂者相談支援事業

未遂者発生

あき総合病院

各消防本部

各警察署

☆各種問題に対応する

安芸福祉保健所

副産物

多職種連携

地域移行・定着

就労支援  
農福連携

☆就労支援専門部会  
☆農福連携研究会

ここから東部地域ネットワーク会議（自殺予防ネットワーク）

市町村

農家

包括

不動産屋

精神科病院

自殺対策推進センター

就労継続支援事業所

大学病院

ピア

職安

弁護士・司法書士

薬剤師会

社協

炭焼

相談支援事業所

保護観察所

飲食店

断酒会

東部教育事務所

安芸市内の高等学校

人権擁護委員

# 農福連携とは

農福連携とは

農福連携は障害者や高齢者などが農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。



# 事例①H26年5月 安芸地域の農福連携が始まる

## 30代男性 10年ひきこもり 生活困窮



生活困窮の彼との出会い  
所持金0円

道に生えているカラスノエンドウ  
を食べて飢えをしのいでいた。  
安芸市の保健師、社協の職員と農  
園へつないだ

**これが農福連携の始まりだった！**





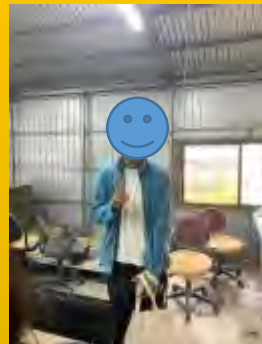
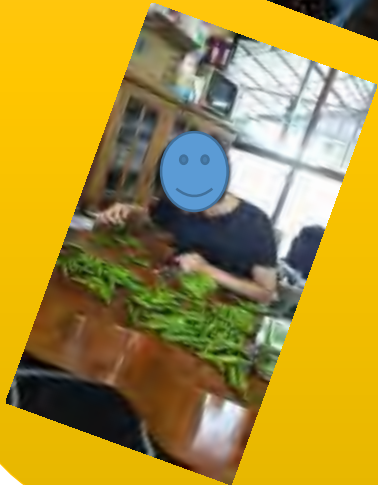
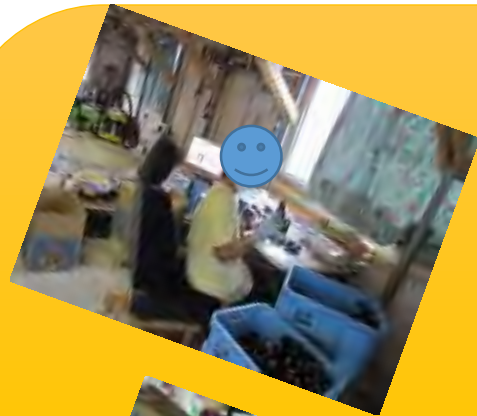
# N君が農家で成功した理由

- 作業がN君の特性に合った
- 支援者も一緒に作業をした
- 雇用主がN君の特性を必死で理解した
- 雇用主との連絡体制の確立
- なんととっても賃金が貰えた



# 平成29年就労者増加

協力農家11戸 就労者16人※組織間連携する必要となる！



# H29年～組織を超えた農福連携



## 農福連携検討会を開催

(メンバー)

- 安芸市農林課・福祉事務所
- JA高知県安芸地区
- 安芸農業振興センター
- 安芸福祉保健所

(検討内容)

- 情報共有
- 課題についての検討



就労先の確保や定着支援には、官民の組織を超えた連携が必要であり、それこそが真の農福連携であると気が付いた！

# 農業と福祉が連携した理由

農業サイド

農業分野での人手不足

福祉サイド

農業分野の就労先不足



困り事の解消に思惑が一致





# H29年12月 自立支援協議会の就労支援専門部会の発足（安芸市の就労支援）



相談者

どこかの支援機関に相談する

安芸福祉保健所

安芸社会福祉協議会

・あき総合病院  
・芸西病院

障害者就業・生活支援センター  
ポラリス

ハローワーク  
安芸

・安芸市福祉事務所  
・安芸市農林課

なんこく若者サポートステーション

就労支援専門部会

支援機関の連携

農福連携

障害の勉強・理解

評価

通常支援継続

直接就労

経歴書（安芸市版）

経歴書（安芸市版）

経歴書（安芸市版）

JA高知県安芸地区  
アグリサポート

ナス等農家就労

B型・A型  
移行

農業以外の仕事

農家を紹介  
就農サポーター

経歴書（安芸市版）

ナス等農家就労

制度利用・就労体験

【安芸市農福連携研究会】  
・安芸市・ポラリス・土佐あき園芸研究会・JA高知県安芸地区・農業振興センター・安芸福祉保健所

経歴書（安芸市版）

（農業実習）  
土佐あき園芸研究会

# 就労支援専門部会とは？

★生きづらさを抱えた方や、障害者の直接支援チーム  
農福連携の実働部隊！

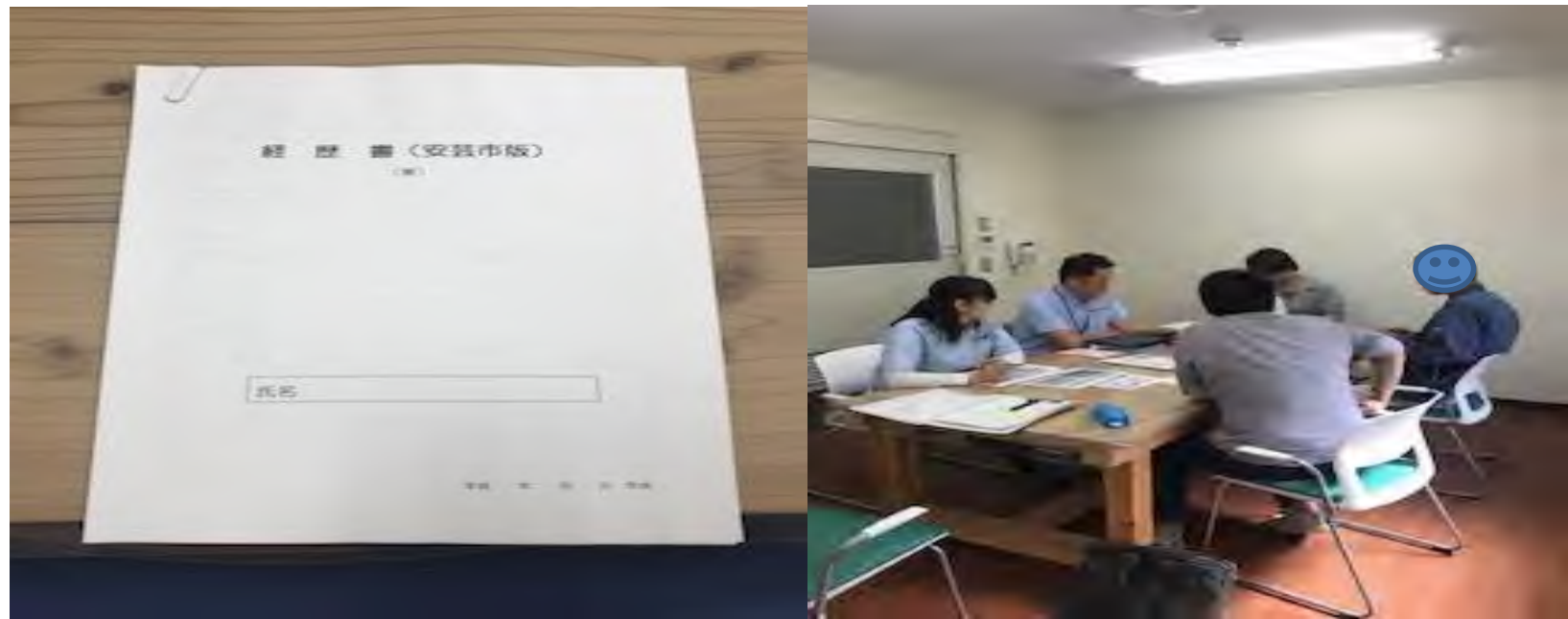
(毎月1回開催)

- 各機関の情報共有
- 個別ケースの支援検討会
- 各種制度の勉強会
- 農福連携研究会の情報共有



# 私の経歴書（安芸市版）の作成

安芸市では、自分の長所、短所、農家さんが困った時の連絡先等を作成する作業も同時に行う。本人の同意があれば、経歴書を農家さんと共有して定着支援に活用する。



# 平成30年5月安芸市農福連携研究会を設立



( 設立目的 )

- 安芸市がこれから将来にわたって農福連携を進めて行くために設立。
- 組織には人事異動が付きものであるが、人事異動があっても農福連携が進むように設立。



# 農福連携研究会とは？

★農福連携研究会とは、農福連携を推進するための会

(毎月1回開催)

★参加機関：JA高知県安芸地区、障害者就業・生活支援センターポラリス、若者サポートステーション  
安芸農業振興センター、安芸福祉保健所、安芸市農林課、安芸市福祉事務所

## 【検討事項】

- 各機関の情報共有
- 生きづらさや障害の理解の勉強会を開催
- 農福連携の普及・啓発事業の開催

## 【生きづらさ理解の研修会等の開催】

- ・H30年8月～はじめよう農福連携～講座
- ・R1年6月～農福連携高知県サミットinあき
- ・集荷場や各種農業の体験を実施(6名採用)
- ・R1年10月、JAが就労サポーターを雇用して障害者の就労定着強化を進める

H30年3月31日現在 協力農家17戸 就労者27名



# 農家への生きづらさ理解の研修会



就労支援をしながら、農家への理解を促し就労先を確保していく！ 26

わかりあいと助けあいのもと 誰もが自分らしく暮らせるまち あき



相談者



どこかの支援機関に相談する

就労支援専門部会  
(就労の直接支援)

- ・安芸市福祉事務所・安芸市農林課
- ・社協・ポラリス・ハローワーク
- ・サポステ・あき総合病院・芸西病院
- ・安芸福祉保健所

農福連携

障害の勉強・理解の推進

【安芸市農福連携研究会】  
(農福連携の政策を進める)

- ・安芸市・ポラリス・サポステ
- ・JA高知県安芸地区・農業振興センター・安芸福祉保健所

安芸市の課題解決

相談者



どこかの支援機関に相談する

相談支援専門部会  
(生活の自立を支える支援)

- ・安芸市・障害者相談支援センターあき・ポラリス・ヒューマンネットワーク・あき総合病院・安芸福祉保健所

安芸市自立支援協議会

情報共有  
・  
連携



支援

支援

通常支援継続

経歴書(安芸市版)

制度の利用  
(お仕事体験)

ナス等農家就労



経歴書(安芸市版)

・B型・A型  
・移行



経歴書(安芸市版)

制度の利用  
(お仕事体験)

農業以外の仕事



R3年7月現在  
安芸地域の農福連携はさらに深化！

R3年7月現在

# 障害者や生活困窮者を支える農家や出荷場等

※働き方は違うがみんな定着している！

①東岡農園（4名）

③小松農園（2名）

⑤仙頭ファーム（3名）

⑦小松良二農園（2名）

⑨山崎農園（1名）

⑪輝農園（3名）

⑬長野農園（3名）

⑮住原農園（1名）

⑰山崎隆農園（1名）

⑲千光士農園（2名）

⑳土佐備長炭一（2名）

㉑JA高知県あき地区（1名）

㉓公文農園（2名）

㉕曾我牧場（2名）

②北村農園（2名）

④岡林農園（3名）

⑥岡林トシ農園（1名）

⑧シーベジタブル（3名）

⑩川内農園（2名）

⑫高知国沢農園（1名）

⑭安田出荷場（1名）

⑯安芸出荷場（6名）

⑰赤野出荷場（2名）

⑲芸西村出荷場（1名）

㉒こうち絆ファーム（36名）

㉔福田園芸（1名）

㉖松村のりあき農園（2名）



➡※受入可能農家+5=32箇所

計91名 29

# 酪農でも農福連携



生きづらさの理解はできてます。

酪農で働きたい方はなるべく受け入れますよ♪

一緒に仕事をしませんか？

農閑期のアルバイトも受け入れますよ(^^)





# 土佐備長炭一



最近は、農業以外の就労先が増えた

林福連携



R1.4

高知市から移住したEちゃん！

R1.8 生活保護から脱却！

目標はとにかく家を買う！！！！



僕の会社でも障害者雇用がしたい！  
シーベジタブルが多くの人を救う！！

2年ひきこもりのMさんを6年ひきこもりのS君が指導して  
見事就労定着する。統合失調症の妻も大喜び(\*^o^\*)

妻の自殺未遂の原因はこの彼のひきこもりが原因だった！



1ヶ月のパート後、正社員となる！  
現在、副施設長(\*^o^\*)

農家→建設会社→すじ青海苔の養殖



# R2.4.1 ついに夢が実現する



〈農福連携の夢と深化型〉

一般社団法人

『こうち絆ファーム』TEAMあき

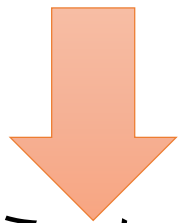
農福連携研究会

就労支援専門部会

色々な協力者に

感謝！

どうして作業所を設立したのか？  
R1年度～ある問題が発生する！



最低賃金が貰えない人が多く出現

最賃を貰えない人は

働いてはいけないのか？



**働きたい思いを大切にしたい！**

# こうち絆ファーム『TEAMあき』とは

( 事業内容 )

B型 14名 + 移行 6名

現在 36名程度登録

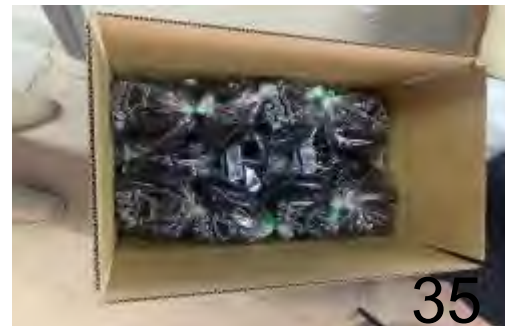
( 作業内容 )

○15件の農家からナスを集めて袋に詰める

1箱200円、出来高制

○農閑期はオクラの収穫と袋詰め

○R2.9からハウスの栽培開始



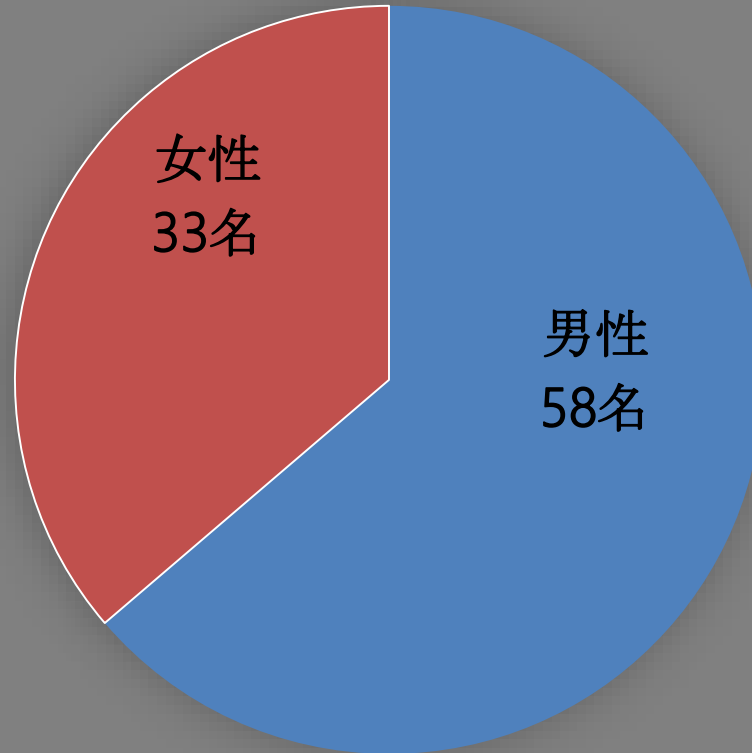
# 夢の実現

R3.6.28農閑期で仕事が減る**農業**  
コロナで炭が売れない**林業**と連携  
**農福と林福が連携して薪を作る**



# 91名の男女別

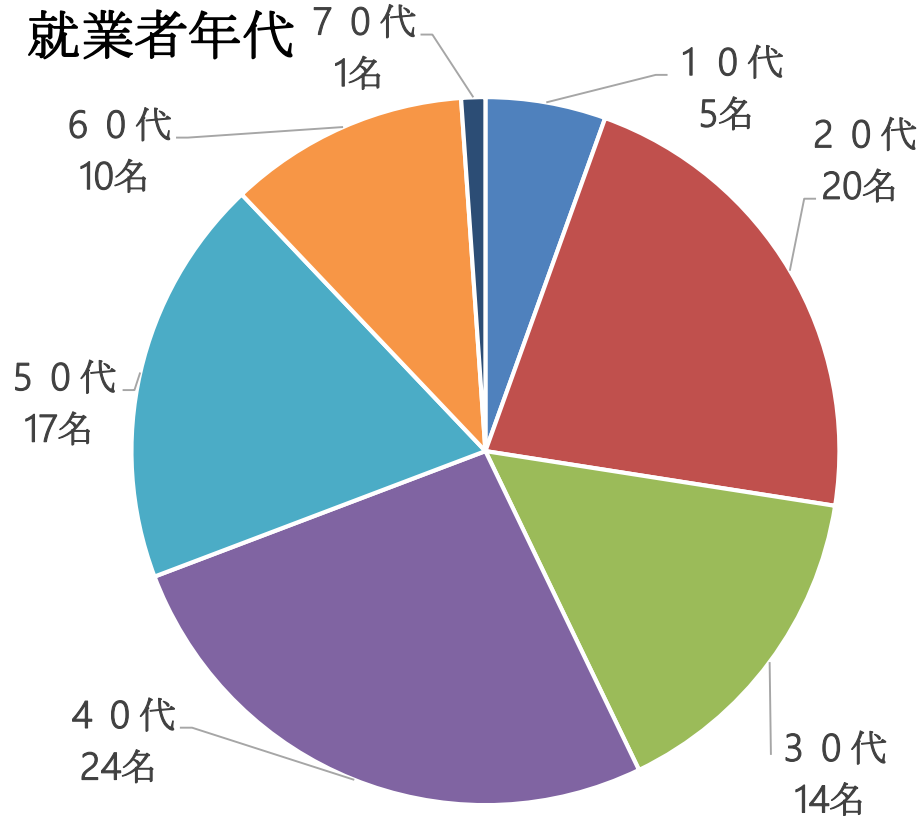
性別



# 就労者の年代別・疾患別（91名内訳）

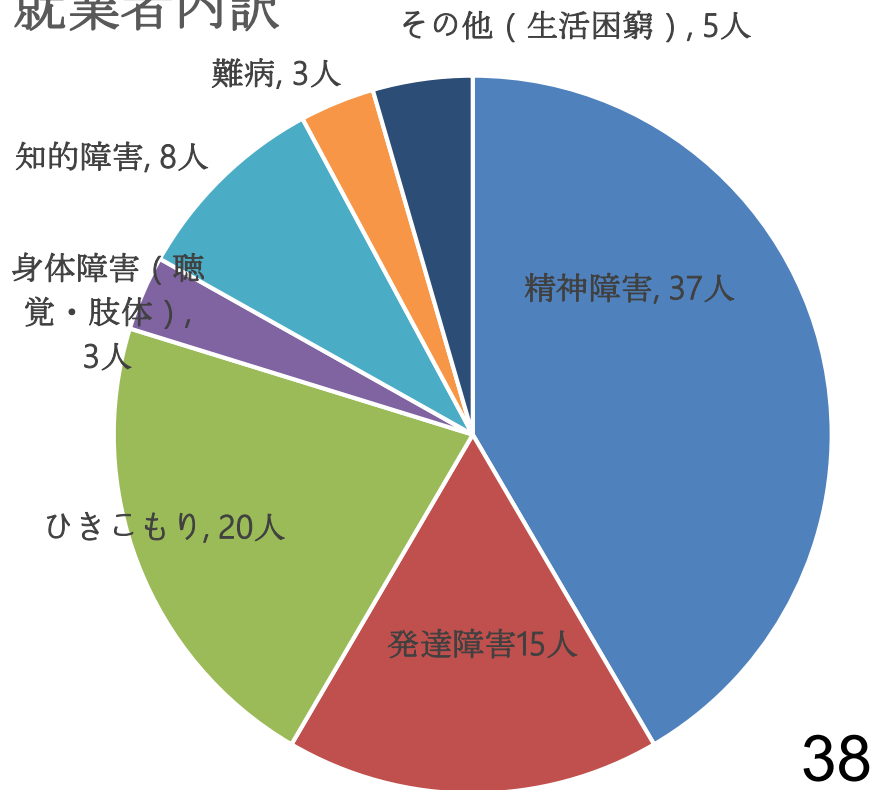
比較的若い年代が多い

## 就業者年代



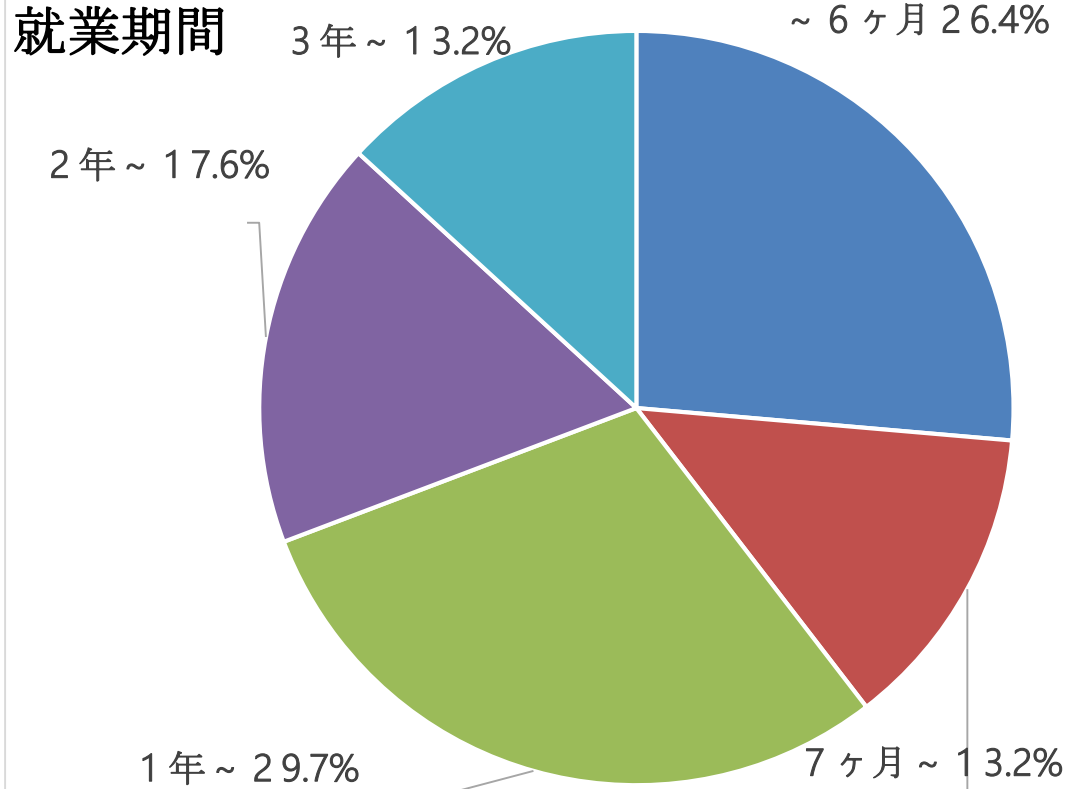
様々な障害に対応している

## 就業者内訳



# 9 1 名の就業期間

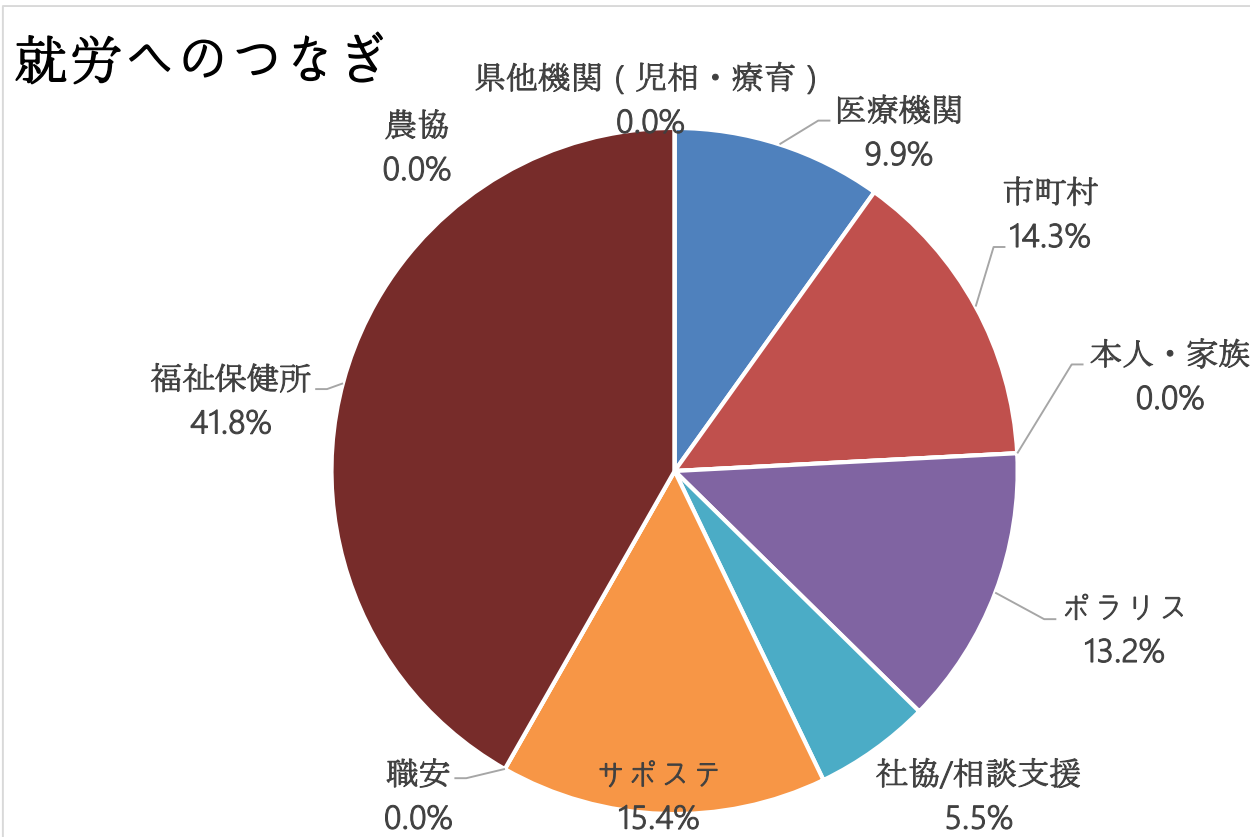
1～3年以内の就  
労者が多い！就  
労支援専門部会  
や農福連携研究  
会の組織が立ち  
上がり、組織を  
超えた連携がで  
きたことで就労  
者が増えた。





# 就労へつないだ機関別

連携することで、各機関が主体的に農家等につないでいる





# 現状① 農福連携が進んだ理由

- 地道にやってきた**障害や生きづらさを抱えた人を理解する勉強会**や、彼らのことを現場で**雇用主へ説明することで、農家が生きづらさを理解してくれるようになった。**
  - 各支援機関と農家等が同じ目線で目標に向かっている！
- 農家と当事者の**マッチング！(JAパワー)**
- 雇用主と**緊急連絡体制**をしっかり作る！
- 全く知らない農家と農家の出会いや、同じころざしを持った、**雇用主同士が知り合いになることで交流している。**（うちで雇ってる人は〇〇なんだよね）
- 働くことで**社会的役割**を持てた！
- 農業は「生きづらさを抱えた人たち」の**居場所**である！

# 現状② 農福連携が進んだ理由

○農業は、「生きづらさ」を抱えている人達の**特性にマッチし**、気づいた時に**労働力**となり、副産物的に**人手不足の解消**にもなった。

## ○組織を超えた連携

(農福連携研究会や就労支援専門部会等の設立)

官民組織が連携することで、組織が安心して「生きづらさを抱えた人達を」就労につなぎ、一緒に作業をしている。

**専門機関が、雇用場所に足を運ぶ**



これからの課題  
と  
方向性

# 課題：地域での生きづらさ理解の拡大

## 自殺対策は支援の入口

困りごとの輪

高齢者問題 障害者問題  
離婚 触法者  
長期入院 ゴミ屋敷 児童虐待  
生活困窮者 外国人問題 自殺未遂者  
借金 受診困難  
ひきこもり

どんどんつなが  
る生きづらさ  
を抱えた人達！

就労支援は支援の出口  
農福連携ケアシステム



# 方向性：地域で仲間を増やすことと**連携**！

どんどんつながる生きづらい人たち  
つないでもつないでも現れてくる

ささえる農家に限界が...



いまこそ理解者を増やす  
勉強会を安芸市で開催！



**研修会：農福連携高知県サミットinあきを開催**

口コミにより雇いたい農家は増えている(^^)

すすむしかない！

# 病院との連携

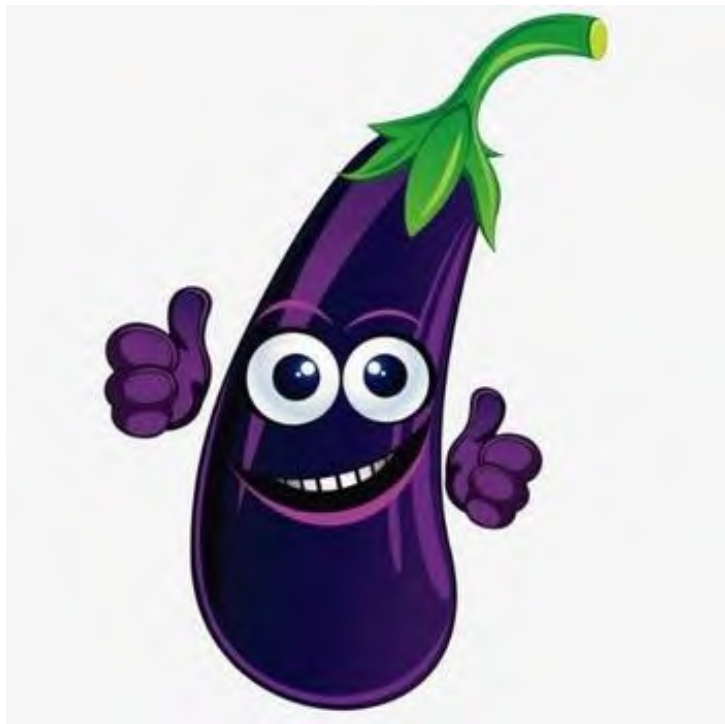
## 発達障害児と家族、支援者が農業を体験する



病院のリハビリ部長から依頼あり。子ども達に農福を体験させて欲しい。将来の就労に農業を選択肢として考えてもらいたいと。



# 特別支援学校との連携



R3年度から特別支援学校でキャリア教育戦略会議を実施。JAと参加！

学校の職業教育、就労支援に農業を取り入れて、卒業後の就労に活かす！

○R3 . 7 ナス狩り体験実施

# 高齢者も農福連携で元気になる

あったかふれあいセンター



これぞ生きがい作り！



人生の先輩達はナスの袋詰めが早い！

\ (◎o◎) / ！

感想

- ・ 楽しい
- ・ もっと詰めた
- ・ 稼ぎたい (1箱200円)
- ・ 仕事したらご飯が美味しい

# 触法者支援 の

## 農福連携



触法者も同じ生きづらさを抱えているのではないのでしょうか？

# ☆ 法（農）福連携 ☆

（法務省と福祉の連携）

保護観察所との連携

弁護士との連携

検事との連携

刑務所との連携

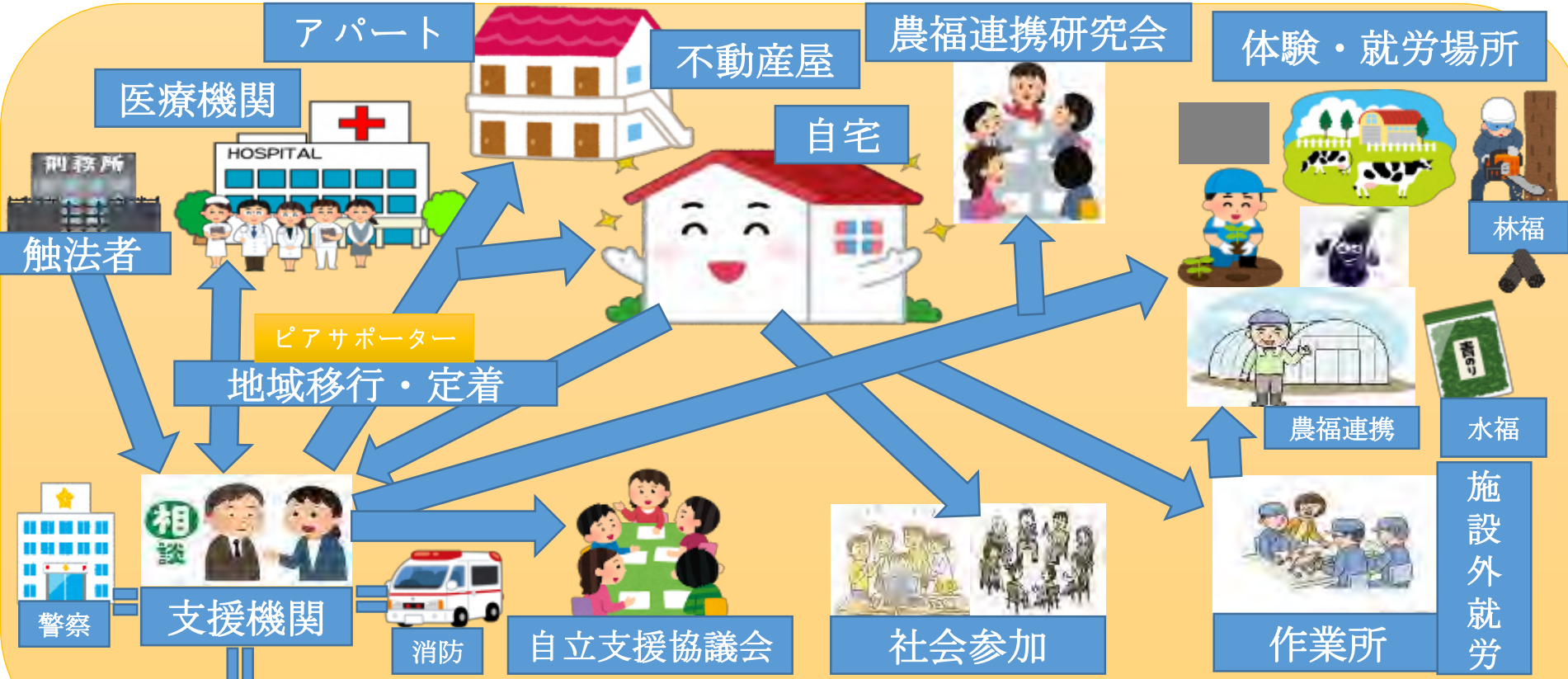




# 安芸版農福連携ケアシステム



わかりあいと助けあいのもと 誰もが自分らしくいきいきと暮らせるまち あき



ここから東部地域ネットワーク会議（自殺予防ネットワーク）・自殺未遂者相談支援事業